

令和8年度 北海道高等学校体育連盟空知支部バレーボール競技大会
兼 令和8年度 北海道高等学校総合体育大会バレーボール競技大会空知支部予選会

開 催 要 項

- 主催 北海道高等学校体育連盟空知支部
共催 岩見沢バレーボール協会 滝川バレーボール協会 深川バレーボール協会
後援 岩見沢市 岩見沢市教育委員会 岩見沢市スポーツ協会
主管 北海道高等学校体育連盟空知支部バレーボール専門部
当番校 北海道岩見沢農業高等学校
(〒068-0818 北海道岩見沢市並木町1番地5 電話: 0126-22-0130)
- 1 期 日 令和8年5月20日(水)～5月22日(金)
5月11日(月)
14:00 代表者会議・組合せ抽選会 北海道岩見沢農業高等学校 会議室
5月20日(水)
8:00 開場・受付開始 岩見沢市スポーツセンター 研修室
9:00 開会式
[予選グループ戦]
9:30 競技開始(男女) 岩見沢市スポーツセンター 体育館 A・Bコート
16:00(予定)抽選会(女子のみ) 岩見沢市スポーツセンター 会議室
5月21日(木)
[敗者復活戦(男子)フック決勝トナメント戦(男子・女子)]
9:30 競技開始(男女) 岩見沢市スポーツセンター 体育館 A・Bコート
14:00(予定)抽選会(男子・女子) 岩見沢市スポーツセンター 会議室
5月22日(金)
[男女決勝リーグ]
9:30 競技開始(男女) 岩見沢市スポーツセンター 体育館 A・Bコート
試合終了後 閉会式
- 2 会 場 岩見沢市スポーツセンター
(〒068-0000 北海道岩見沢市総合公園40 電話: 0126-22-6240)
- 3 競技規則 2026年度版 公益財団法人 日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 4 参加資格
- (1) 北海道高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技要項により参加の資格を有する者であること。
(全道高校体育大会基準による)
 - (2) 北海道バレーボール協会登録チーム・公益財団法人日本バレーボール協会個人登録選手であること。
 - (3) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入の意志のある者であること。
 - (4) 平成19年(2007年)4月2日以降に生まれた者。ただし、同一学年の出場は1回限りとする。
 - (5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。
 - (6) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長が支障ないと判断した者とする。
 - (7) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)に定める生徒以外で(2)～(6)の大会参加資格を満たした生徒を、別途に定める規定に従って参加を認める。
 - イ (4)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。
 - ウ 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - エ 複数校合同チームの大会参加については「部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」に従って参加を認める。[大会参加資格の別途規定]
 - 1 北海道高等学校体育連盟加盟校以外の学校に在籍し、全道高校体育大会に参加を認められた生徒であること。
 - 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア 北海道高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する学校にあつては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。
なお、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあつては、支部の予選会から出場が認められる。
 - エ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員指導のもと適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加者心得を遵守し、競技種目開催要項及び申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - (8) 資格違反は、発覚時に失格とする。また発覚が試合終了後は、専門部で審議の上、処置を決定する。

5 引率・監督

- (1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、北海道高等学校体育連盟会長に事前に届け出ること。
- (2) 監督・コーチが校長の認める外部指導者の場合は、道高体連災害補償制度に必ず加入することを条件とする。また高体連バレーボール専門部長に文書をもって4月末日までに届け出ていること。
- (3) 引率責任者は、選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。

6 チーム構成

- (1) チームは、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手14名以内とする。ただし選手登録は18名以内とする。
- (2) 課程(全日制課程・定時制課程・通信制課程)ごとの生徒によるチームであること。
- (3) マネージャーは当該校の校長が認めた外部指導者、教職員または生徒でなければならない。
- (4) 参加申込書に記載された引率責任者、監督、コーチ、マネージャー、選手の変更は代表者会議の際、最終エントリーにより届け出なければならない。それ以降は認めない。ただし、選手の変更があっても番号の変更は認めない。また、各試合毎に選手最大14名(12名の競技者と2名のリベロ・プレイヤー)を選抜し、構成メンバー表を前試合1セット終了後、直ちに、本部まで提出すること。
- (5) 構成メンバー以外の登録選手は、ボールキーパー、クイックモップパーとして参加できる。(ユニフォーム以外の統一した服装)
- (6) 14名の選手のうち、外国人留学生は2名までエントリーできるが、コートへはそのうち1名に限る。(北海道高等学校体育連盟及び高体連バレーボール専門部長に文書をもって4月末日まで届け出、承認を得た者であること)
- (7) 資格違反は、発見と同時にそのチームを失格とする。又、違反の事実が、試合終了後に発見されたときは時効とする。ただし、以降の処置については、審議の上、専門部から通告する。

7 代表チーム数

全道大会出場資格 男子2チーム 女子2チーム (当番校:北海道函館中部高等学校)

8 競技方法

- (1) 4~3チーム1グループによる予選グループ戦の後、ブロック決勝トーナメント・決勝リーグ戦とする。
- (2) 各試合は、追い込み方式で行う。ただし、男女各チームともその日の1試合目については、前の試合の終了時点から最低15分後に次の試合のプロトコールを行う。
- (3) 大会試合球は、ミカサ「V300W」(男子)、モルテン「V5M5000」(女子)とする。

9 組み合わせ抽選

- (1) 予選グループ戦は事前抽選とし、専門部・事務局の責任抽選(公開)とする。
令和8年5月11日(月)14:00 当番校:北海道岩見沢農業高等学校 1階 大会議室
- (2) ブロック決勝トーナメント戦は、直接抽選とする。
- (3) シードは高体連空知支部バレーボール専門部とする。

10 参加申込

- (1) 大会要項・大会参加申込様式ダウンロード
(北海道岩見沢農業高等学校HP: <https://www.iwamizawanougyou.hokkaido-c.ed.jp/>)
- (2) 参加申込に際し、必要な4つのデータを下記のメールアドレスに添付して送信する。
- (3) A: 参加申込書(Excel形式) B: 参加料納付書(領収書の欄を切り取らない状態)
C: プログラム掲載用選手名簿 D: MRS選手加入一覧表(納入済み)
- (4) 申込先 761560@hokkaido-c.ed.jp(北海道岩見沢農業高等学校 星野 工 宛)
- (5) 申込期限 令和8年5月8日(金)16:50必着のこと。

11 参加料

参加申込書にある記載選手人数分(1名500円、マネージャーは含まない)を大会当日の受付にて支払うこと。

12 表彰

チーム表彰 優勝、準優勝、3位

13 連絡事項

- (1) 胸章については監督は㊦、コーチは㊧、マネージャーは㊨、チームキャプテンは胸部の番号の下に8×2cmのマークを付けなければならない。
- (2) 競技者番号は1~18とし、胸部の高さは最小限15cm、背部の高さは最小限20cmのものを用い、明瞭で区別できるように、見やすく身体中央部につける。
- (3) チームは色の異なる2種類のユニフォームを用意しなければならない。
- (4) 補助役員(スコアラー1名・ラインジャッジ4名・点示2名)は参加チーム(エントリー選手)において行うこととする。
- (5) 原則、ベンチスタッフは、ジャケットを着用するか、統一された服装で襟付のものを着用すること。Tシャツ等の襟の無いものや、短パン、ハーフパンツ、サンダル、スリッパでのベンチ入りはできない。マネージャーが生徒の場合、制服または選手ウエアと同じものが望ましい。
- (6) ユニフォームは、競技規則通り統一されていないといけない。(ソックスは色および長さが統一されていること)
- (7) 練習のための外運動靴と内運動靴を区別して持参すること。
- (8) 貴重品は各チームで責任を持って管理すること。
- (9) 開会式は、チームで統一した服装で参加すること。